

陸軍軍医学校  
東京美術学校  
慶應義塾大学部

慶應義塾表門

# 教壇に立つた 鷗外先生

2024年

「会期」4月13日〔土〕—6月30日〔日〕

「会場」文京区立森鷗外記念館

「開館時間」10時～18時（最終入館は17時30分）

「休館日」4月23日（火）、5月27日（月）・28日（火）、6月24日（月）・25日（火）

文京区立森鷗外記念館 特別展

「観覧料」一般600円（20名以上の団体480円）

・中学生以下無料、障害者手帳ご提示の方と介護者1名まで無料

・文京ふるさと歴史館入館券、パンフレット（押印入）、友の会会員証ご提示で2割引  
・その他各種割引がございます。詳細は記念館HPをご覧ください。

「監修」山崎一穎（跡見学園女子大学名誉教授、森鷗外記念会顧問）

「出品協力」慶應義塾福澤研究センター／福澤諭吉記念慶應義塾史展示館

公益財団法人日本美術院

東京藝術大学 美術学部 近現代美術史・大学史研究センター

東京大学総合図書館

福岡教育大学学術情報センター図書館

防衛省防衛研究所戦史研究センター

東京美術学校全景

衛生学  
美学  
美術解剖学

国定教科書  
尋常小学唱歌

文京区立  
森鷗外記念館  
Mori Ogai Memorial Museum

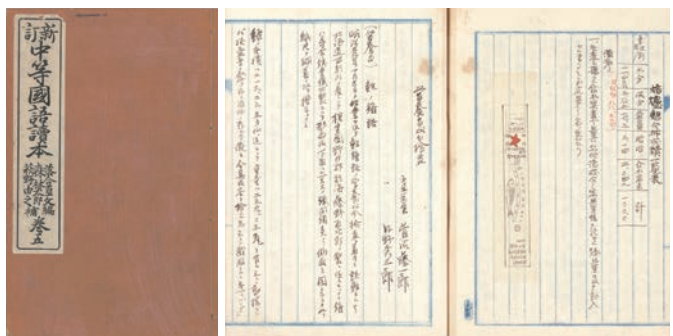
〒113-0022 東京都文京区千駄木1-23-4  
TEL: 03-3824-5511  
<https://moriogai-kinenkan.jp>

# 鷗外先生 教壇に立つた

文豪・森鷗外(1862—1922)は留学から帰国後、教壇に立ちました。1888(明治21)年、陸軍軍医学校の教官となり衛生学を教え、1893年から同校の校長となります。その間、東京美術学校(現・東京藝術大学美術学部)で1891年から美術解剖学を、1896年より美学と西洋美術史を講義します。1892年からは慶應義塾大学部で美学の嘱託講師も務めました。東京大学卒業の頃から文筆をはじめ、陸軍軍医としてドイツに留学し、欧州の文化に触れるなどの経験を重ねたからこそ、鷗外はこれらの科目を教えることが出来たのでしょう。講義は、1899(明治32)年に小倉への赴任により終了しますが、教員や学生との交流は続きました。

他方、鷗外は1908(明治41)から1920(大正9)年に修身や唱歌の国定教科書編纂にもかかわっていました。また、鷗外の作品は生前から現在まで、国語や現代文の教科書に掲載されています。教科書で鷗外の小説を初めて読んだ方も多いことでしょう。

本展では、教育にたずさわった鷗外の姿を、講義を受けた学生のノートや関連資料、教科書などをとおして展覧します。あなたと鷗外先生の接点が見つかるかもしれません。



- 1 岡倉天心自筆「雪泥痕」 公益財団法人日本美術院蔵  
岡倉(東京美術学校長)の日記には、1890年12月に鷗外が登場する。翌年、岡倉は鷗外に講師を依頼した。
- 2 慶應義塾大学部文学科卒業記念 1897年7月  
鷗外は1892から1899年、慶應義塾大学部の講師を務めた。前列中央・福澤諭吉(創立者)、右端・鷗外。
- 3 鷗外、大村西崖編『審美綱領』上巻 春陽堂 1899年  
鷗外が美学の講義に使用した哲学者ハルトマン「美の哲学」を要約してまとめたもの。
- 4 「医事雑鈔」  
陸軍軍医学校で行われた衛生学実習の食品分析の記録が綴り込まれた手記。鷗外は衛生学を教えていた。
- 5 『新訂中等国語読本』巻五 落合直文編、鷗外等補 明治書院 1909年1月新訂再版  
歌人・落合直文編纂の教科書。落合没後、鷗外は本書の改訂に関わった。

## ●展示関連講演会①●

### 「教壇に立つ教科書をつくる森鷗外」

森鷗外は学校で教え、小学生用から大人用まで数多くの教科書を作った人でもあります。教育者としての鷗外に光を当てます。

【講師】大塚美保氏(聖心女子大学教授)

【日時】6月1日(土) 14時～15時30分

【会場】文京区立森鷗外記念館 2階講座室

【定員】50名(事前申込制)

【料金】無料(参加票と本展観覧券(半券可)が必要)

【申込締切】5月13日(月)必着

## ●展示関連講演会②●

### 「森鷗外と美術解剖学」

ドイツ留学を終えた森鷗外が、明治23年、東京美術学校の校長・岡倉天心から依頼を受けた「美術解剖学」の講義とはどのようなものだったのかをお話します。

【講師】布施英利氏(東京藝術大学教授・美術解剖学)

【日時】6月9日(日) 14時～15時30分

【会場】文京区立森鷗外記念館 2階講座室

【定員】50名(事前申込制)

【料金】無料(参加票と本展観覧券(半券可)が必要)

【申込締切】5月20日(月)必着

## 【申込方法】

往復はがき・往信に「〇月〇日講演会」・氏名(ふりがな)・住所・電話番号を、返信用には、住所・氏名を明記の上、〒113-0022 東京都文京区千駄木1-23-4 文京区立森鷗外記念館「展示関連講演会」受付係までご応募ください。

Eメール: 件名に「〇月〇日講演会」、本文に氏名(ふりがな)・電話番号・Eメールを明記の上、[bmk-event@moriogai-kinenkan.jp](mailto:bmk-event@moriogai-kinenkan.jp)にご応募ください。

※申し込みは、1通につき1名様(お一人様1通まで)、応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。

※ご不明な点等ございましたら、文京区立森鷗外記念館にお問い合わせください。

## ●ギャラリートーク●

展示室にて当館学芸員が展示解説を行います。

5月1日、5月29日、6月19日

いずれも水曜日14時～(30分程度)

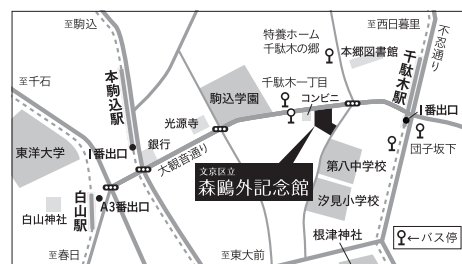
申込不要、当日の展示観覧券が必要です。

※会期中に展示解説をYouTubeチャンネルにて配信予定。

## ●次回展示● コレクション展「鷗外の歴史小説

～「阿部一族」を中心に(仮称)」

2024年7月5日(金)～10月6日(日) 予定



- 電車 東京メトロ千代田線「千駄木」駅1番出口徒歩5分  
東京メトロ南北線「本駒込」駅1番出口徒歩10分  
都営三田線「白山」駅A3番出口徒歩15分  
JR線・京成線「日暮里」駅西口徒歩15分
- バス 都営バス草63番系統「千駄木一丁目」下車徒歩1分  
都営バス上58番系統「団子坂下」下車徒歩5分  
Bーぐる千駄木・駒込ルート「19特養ホーム千駄木の郷」下車徒歩5分  
※一般の駐車場がございませんので、公共交通機関をご利用ください。

表面図版

上: 慶應義塾表門「東京景色写真版」江木商店 [1893年] 国立国会図書館蔵  
下: 東京美術学校全景「Notice sur l'école des beaux-arts de Tokyo」  
東京美術学校 1899年 国立国会図書館蔵



文京区立  
森鷗外記念館  
Mori Ogai Memorial Museum

〒113-0022 東京都文京区千駄木1-23-4 [電話] 03-3824-5511

[URL] <https://moriogai-kinenkan.jp>

●モリキネカフェ● 10時30分～17時30分(ラストオーダー17時)